

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用事業について（令和3年度実施事業）

No.	交付金対象事業	事業概要	総事業費 (円)	うち交付金充当額	事業の成果		所管課
					実績	効果	
1	感染防止等対策事業費	救急車へ自動式心マッサージ器を配備し、救助者の新型コロナウイルス対策を図るとともに、救急隊等が使用する感染防止衣及びN95マスクの購入により、災害活動時の感染防止対策を図る。	19,480,000	19,480,000	○購入物品 ・自動式心マッサージ器 5台 ・感染防止衣 3,555着 ・N95マスク 1,930枚	令和3年度に心肺蘇生を実施した180件の事案のうち125件に自動式心マッサージ器等を使用したことで、感染防止対策を講じた救急活動が実施できた。	消防管理課
2	消防施設維持補修事業費	感染リスクの高い血液や体液が付着した消防職員の被服（感染防止衣、活動服、防火衣）を、その機能を劣化することなく汚れを除去するとともに、消防庁が示す「救急隊の感染防止対策マニュアル」に準拠した、水温80度10分間の洗濯と高温乾燥による除菌作用の得られる洗濯機（乾燥機付き）を購入することにより、感染症予防の強化を図る。	5,977,180	5,977,180	○購入物品 ・洗濯機（乾燥機付き） 5台	感染防止対策用洗濯乾燥機の購入により、災害対応する職員の衛生管理が向上し、出勤態勢を維持することができた。	消防総務課
3	総合窓口受付経費	住民異動作成支援システムを導入し、転入・転出等の届出時における来庁者の記載台や筆記具等の共用物への接触リスクを軽減するとともに、窓口滞在時間を短縮することにより、さらなる感染予防の強化を図る。	8,130,100	8,130,100	○窓口滞在短縮時間 1人当たり約15分	事前にWebシステムから必要事項を入力しておくことで、窓口での届書への記入が不要となる「書かない窓口」を実現し、窓口滞在時間を短縮することができた。	戸籍住民課
4	消費者応援・地域消費喚起促進事業費	消費者応援・地域消費喚起事業として、第1弾地元お食事・お買物応援事業（登録店での5千円分以上のお食事・お買物につき、2千円分のお食事・お買物クーポン券を発行）を実施することで、消費行動、購買意欲を緩やかに取り戻し、地域経済の回復を下支えする。	250,000,000	223,412,720	○経済効果 939,094千円	消費者応援・地域消費喚起事業を実施したことで、新型コロナウイルスにより需要が減少した市内消費の回復と、市民生活の下支えをすることができた。	産業振興課
5	秦野赤十字病院緊急医療体制支援事業費	新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制を強化するため、経費の一部を補助し、医療機関の負担の軽減を図る。	100,000,000	100,000,000	○病床の確保（感染症治療後の入院管理） 1,095床 ○感染拡大防止策（給食業務、リネン提供等）	感染症患者の治療や退院に関する支援の実施など、医療提供体制の強化につながった。	健康づくり課
6	危機管理対策事務費	発熱時の対応等の相談を受ける感染症専用コールセンターの設置により、相談体制の強化を図る。	1,100,754	1,095,232	○相談件数 3,463件	感染症専用コールセンターの設置により、感染症に対する市民の不安解消や、対応窓口への速やかな案内をすることができた。	地域安全課

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用事業について（令和3年度実施事業）

No.	交付金対象事業	事業概要	総事業費 (円)	うち交付金充当額	事業の成果		所管課
					実績	効果	
7	鶴巻温泉弘法の里湯管理運営費	入退館時の密集を緩和するため、シューズロッカー及び受付カウンターを改修し、感染防止対策の強化を図る。	5,625,565	5,597,341	○施設内でのクラスター発件数 0件	新型コロナウイルス対策のための改修工事により、入退館時の混雑が緩和され、施設内でのクラスター発件数0件を達成することができた。	観光振興課
8	児童健康管理経費	新型コロナウイルス対策として、歯科検診器具の滅菌消毒を行い、感染防止対策の強化を図る。	1,021,240	1,016,117	○施設内でのクラスター発件数 0件	健康診断時に、学校医が使用する歯科検診器具の滅菌消毒を行うことで、児童・生徒及び学校医の感染予防の強化につながり、施設内でのクラスター発件数0件を達成することができた。	学校教育課
9	公共交通推進事業費	交通事業者が大幅な減収下で3密を避け、継続して運行を実施していけるよう、運行経費等を支援することで、市民の生活の足である地域公共交通の確保・維持を図る。	6,595,000	6,595,000	○支援額 ・バス事業者（1社） 5,055千円 ・高速バス事業者（3社） 320千円 ・コミュニティタクシー事業者（1社） 200千円 ・法人タクシー事業者（3社） 940千円 ・個人タクシー事業者（9人） 80千円	交通事業者が大幅な減収下で3密を避け、継続して運行を実施していけるよう、運行継続等支援金を交付したことで、各事業者の事業継続を支援することができた。	交通住宅課
10	個人事業者等支援給付金	新型コロナウイルスの影響を受け、事業収益が減少している市内の個人事業者等の事業継続等を支援するため、支援金を交付するもの。	40,355,432	40,355,432	○支援事業者数 395事業者	神奈川県等が実施した売上減少を対象とした給付金等の対象外であった市内の個人事業者等の事業継続等を支援することができた。	産業振興課
11	自宅療養者等支援事業費	新型コロナウイルスに係る自宅療養者及びその家族（濃厚接触者）に対する食料品等を支援する。	1,721,127	1,712,492	○支援者数 ・自宅療養者 457人 ・濃厚接触者 460人	自宅療養者及び濃厚接触者に対する食料品の提供により、不安感の解消を図ることができた。	地域安全課
12	電算システム業務費	テレワーク及びWeb会議の推進により、接触機会の削減及び業務継続性の確保を図る。	11,129,430	11,073,593	○Web会議用タブレットの稼働率 87.6% ○テレワーク勤務を行う職員（こども園、幼稚園、消防署勤務を除く）年間延べ人数 258人	テレワーク用パソコンは、自宅でのテレワークや庁内での分散勤務の実施、また、Web会議用タブレットは、市民等や事業者との遠隔会議を実現し、感染症対策及び事務の継続性につなげることができた。	情報システム課 (デジタル推進課)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用事業について（令和3年度実施事業）

No.	交付金対象事業	事業概要	総事業費 (円)		事業の成果		所管課
				うち交付金充当額	実績	効果	
13	要保護準要保護児童・生徒就学援助費	家庭の事情等により配慮を要する児童・生徒に対し、オンライン学習通信費を助成することにより、保護者の経済的な負担の軽減を図るとともに、新型コロナウイルス対策に対応した教育環境を提供する。	9,210,000	9,163,793	○支援者数 ・小学校 865人 ・中学校 524人	家庭の事情等により配慮を要する児童・生徒に対し、オンライン学習通信費を助成することにより、新型コロナウイルスの感染状況に応じて、通常授業とオンライン授業を併用することができ、学びの保障につなげることができた。	学校教育課
14	消費者応援・地域消費喚起促進事業費	消費者応援・地域消費喚起事業として、第1弾地元お食事・お買物応援事業（登録店での5千円分以上のお食事・お買物につき、2千円分のお食事・お買物クーポン券を発行）を実施することで、消費行動、購買意欲を緩やかに取り戻し、地域経済の回復を下支えする。 ※令和2年度実施事業に係るクーポン券の追加発行経費	17,972,036	17,972,036	○経済効果 939,094千円	消費者応援・地域消費喚起事業を実施したことで、新型コロナウイルスにより需要が減少した市内消費の回復と、市民生活の下支えをすることができた。	産業振興課
15	消費者応援・地域消費喚起促進事業費	消費者応援・地域消費喚起事業として、第2弾地元お食事・お買物応援事業（登録店での5千円分以上のお食事・お買物につき、2千円分のお食事・お買物クーポン券を発行）を実施することで、消費行動、購買意欲を緩やかに取り戻し、地域経済の回復を下支えする。	284,738,347	280,747,547	○経済効果 1,024,610千円	消費者応援・地域消費喚起事業を実施したことで、新型コロナウイルスにより需要が減少した市内消費の回復と、市民生活の下支えをすることができた。	産業振興課
16	職員給与費（消防職員特殊勤務手当）	新型コロナウイルスから市民等の生命及び健康を守るために緊急に行われた処置に係る業務に従事した職員へ特殊勤務手当を支給する。	19,348,000	8,504,417	○緊急処置実施回数 1,562回	新型コロナウイルス感染者や感染のおそれがある者の救急搬送等を円滑に行うことができた。	人事課
17	感染症対策事業費	「コロナサポート秦野伊勢原」において、県の補助対象外となる平日夜間の体制整備に対して支援する。	1,140,000	1,140,000	○平日夜間の体制整備日数 114日	神奈川県との補助と合わせ、自宅療養者に対する切れ目のない医療提供体制の確保を支援することができた。	健康づくり課

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用事業について（令和3年度実施事業）

No.	交付金対象事業	事業概要	総事業費 (円)		事業の成果		所管課
				うち交付金充当額	実績	効果	
18	休日夜間急患診療所運営費補助金、薬剤師会薬局運営費補助金	新型コロナウイルスの影響により事業収入が減少した休日夜間急患診療所及び薬剤師会薬局を支援することにより、一次救急医療体制を維持する。	21,700,000	21,700,000	<ul style="list-style-type: none"> ○休日夜間急患診療所 <ul style="list-style-type: none"> ・開所日数 365日 ・患者数 5,392人 ○薬剤師会薬局 <ul style="list-style-type: none"> ・開所日数 365日 ・処方箋取扱 4,081件 	事業収益が減少した各団体の運営資金の確保につながり、年間を通じて一次救急医療体制を維持することができた。	健康づくり課
合 計			805,244,211	763,673,000			